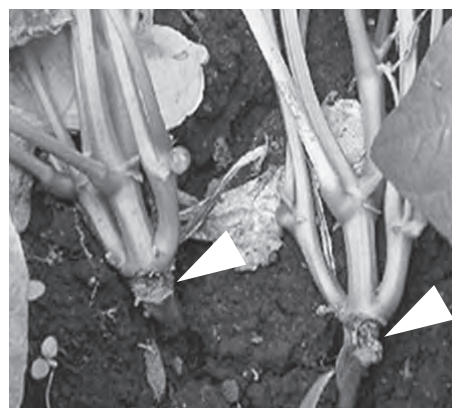


(2) 茎折れ耐性

系統名 または 品種名	疎植区	標準区	晩播区
	11,111本 /10a	16,667本 /10a	
十育B84号	0.0	0.1	0.0
大正金時	0.5	0.0	0.9
福良金時	7.6	3.9	1.7

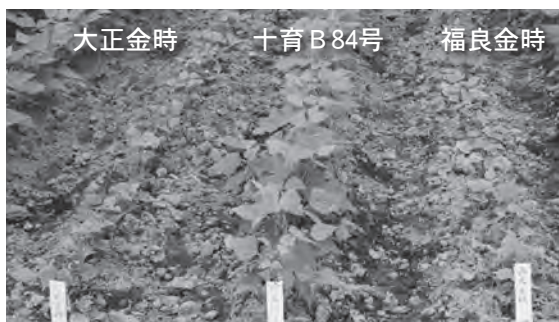
注1 数値は茎折れ個体率(%)を示す。

注2 播種日 疎植・標準栽培：5月27日(平均)、晩播栽培：6月9日(平均)



茎折れの発生(福良金時)

(3) 病害抵抗性



インゲンマメ黄化病の接種試験

(4) 加工適性

系統名 または 品種名	煮豆の皮切れ粒率(%)			
	正常	皮切れ		煮くずれ
		小	大	
十育B84号	82	10	7	1
大正金時	67	18	13	2
福良金時	59	23	14	4
福 勝	34	33	20	13

注1 正常：種皮が破れていない、皮切れ小：種皮が小さく破れている
皮切れ大：種皮が大きく破れている、煮くずれ：粒形が保たれていない

注2 「福勝」：煮豆にした時に、皮切れや煮くずれが起きやすい品種



十育B84号 大正金時
メーカーによる煮豆の試作

(5) 普及見込み

普及見込み地帯は全道のいんげんまめ栽培地帯で、「大正金時」と、道東の「福良金時」を置き換えます。

3. 留意点

- (1) インゲンマメ炭そ病については、既存の金時品種と同様に抵抗性を持たないため、適切な防除をお願いします。

(成績名：いんげんまめ新品種候補「十育B84号」)

もう少し詳しい情報はこちら
(スマホでの閲覧はお勧めしません)

検索は、「農業技術情報広場、一般課題 H31」で



本技術内容についての問い合わせ先
道総研十勝農業試験場
電話 (0155) 62-2431
E-mail: tokachi-agri@hro.or.jp